

「国際教育・交流調査2017（単位認定あり）」実施概要

一般社団法人日本私立大学連盟
国際連携委員会

I. 実施目的

国際連携委員会は、私立大学のグローバル化という観点での教育の質向上並びに国際交流の推進と、その諸方策にかかる政策提言のとりまとめを目指すとともに、「国際教育・交流調査」の実施等を通じて加盟大学間の情報共有を図ることを目的として活動しています。

本調査は、この活動の一環として、加盟大学における留学生受入・派遣動向の経年把握について調査し、加盟大学間の情報共有を図ることを目的としています。

II. 調査対象及び調査方法

1. 調査対象：当連盟加盟大学（123大学）
2. 調査方法：独立行政法人日本学生支援機構（以下、「JASSO」という）
「平成29年度留学生調査」結果の提供による。

III. 調査内容

1. 外国人留学生の受入（平成29年5月1日現在）
 - 1.1 外国人留学生受入数＜大学別＞
（学部、大学院、専攻科・別科/聴講生・選科生・研究生等）
 - 1.2 出身国（地域）別外国人留学生数＜上位20カ国＞
（学部・大学院、交換・国費・私費留学生）
 - 1.3 出身国（地域）別外国人留学生＜地域別＞（学部・大学院、交換・国費・私費留学生）
2. 日本人学生の海外派遣＜単位授与を伴う＞（平成28年度実績）
 - 2.1 日本人学生海外派遣数＜大学別＞（学部・大学院、協定制度有無、留学期間）
 - 2.2 国（地域）別日本人学生海外派遣数＜上位20カ国＞
（学部・大学院、協定制度有無、留学期間）
 - 2.3 国（地域）別日本人学生海外派遣数＜地域別＞
（学部・大学院、協定制度有無、留学期間）

IV. 本調査における用語の定義

JASSO「平成29年度留学生調査」による。

V. 国際教育・交流調査2016からの変更点

1. 外国人留学生の受入
2. 日本人学生の海外派遣＜単位授与を伴う＞

＜国・地域名並びに地域区分の変更＞

国際教育・交流調査2016	国際教育・交流調査2017
新規 セントクリストファー・ネイビス	1. JASSO区分に基づき、下記のとおり変更した。 南スーダン セントビンセント及びグレナディーン諸島
その他（アジア地域） その他（中近東地域） その他（アフリカ地域） その他（北米地域） その他（中南米地域）	1. JASSO区分に基づき、下記のとおり変更した。 削除 削除 削除 削除 削除

VI. 調査結果 「国際教育・交流調査2017」

1. 外国人留学生の受入（平成29年5月1日現在）

（1）外国人留学生受入数

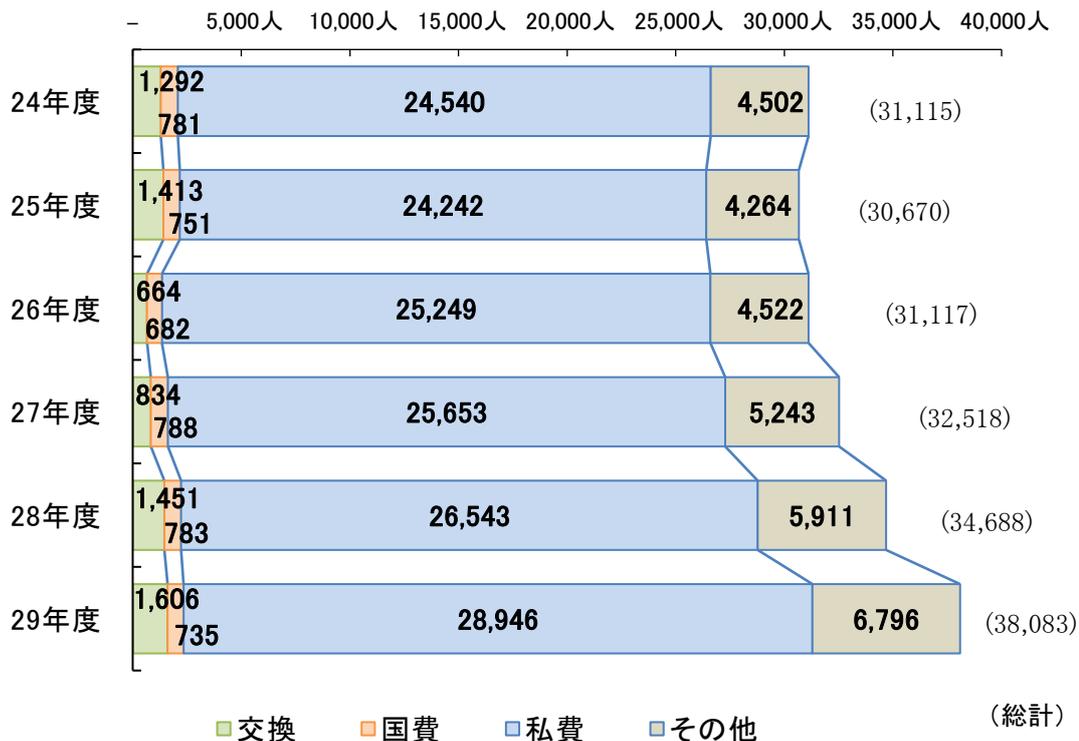
①総数

平成29年5月1日現在の私大連加盟大学における外国人留学生受入総数は、38,083人である。
 (3,395人増・+9.8%)

【表1】外国人留学生受入数の推移

区分	総計 (a+b+c)	計 (a+b)	本科生				b 聴講生・ 選科生・ 研究生等	c 別科生等
			a 小計	交換	国費	私費		
平成24年度	31,115	30,078	26,613	1,292	781	24,540	3,465	1,037
平成25年度	30,670	29,869	26,406	1,413	751	24,242	3,463	801
平成26年度	31,117	30,281	26,595	664	682	25,249	3,686	836
平成27年度	32,518	31,597	27,275	834	788	25,653	4,322	921
平成28年度	34,688	33,537	28,777	1,451	783	26,543	4,760	1,151
平成29年度	38,083	37,193	31,287	1,606	735	28,946	5,906	890
学部	-	26,473	21,679	1,385	64	20,230	4,794	-
大学院	-	10,720	9,608	221	671	8,716	1,112	-

【図1】外国人留学生受入数の推移



(2) 出身国(地域)別外国人留学生数

①出身国(地域)別外国人留学生数

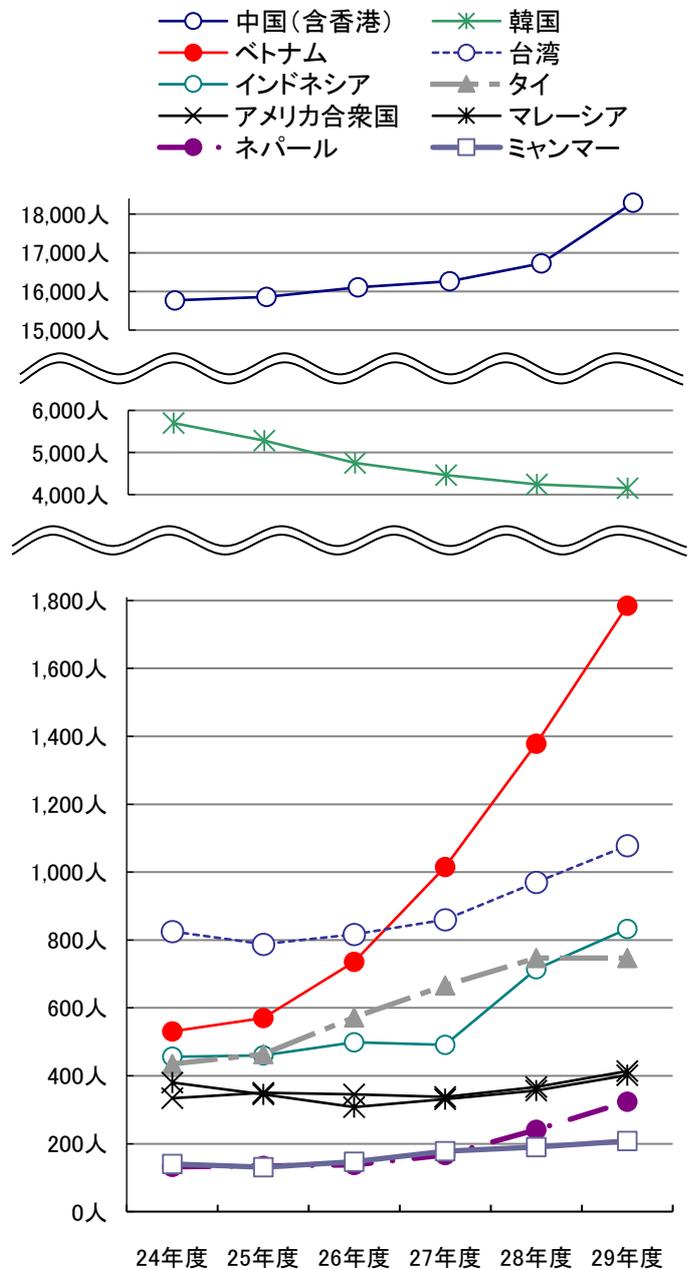
本科生の外国人留学生数は増加(平成28年度28,777人。2,510人増・+8.7%)している。交換留学生の出身国数は増加しており、国の留学生政策との連動が見てとれる。

本科生の外国人留学生数の国籍別推移を見ると、順位には大きな変動は見られないものの、韓国からの留学生数は減少傾向にあるが、ベトナムからの留学生数は、平成25年度以降、年々増加している。

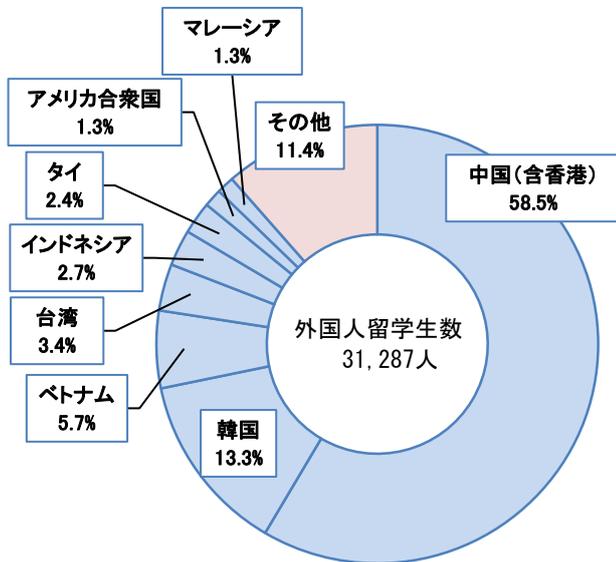
【表2】出身国(地域)別外国人留学生数

区分	計	交換	国費	私費
平成29年度	31,287	1,606	735	28,946
中国(含香港)	18,296	962	124	17,210
韓国	4,155	67	37	4,051
ベトナム	1,785	31	54	1,700
台湾	1,078	64	0	1,014
インドネシア	833	10	68	755
タイ	747	50	61	636
アメリカ合衆国	414	105	29	280
マレーシア	402	5	13	384
ネパール	324	0	5	319
ミャンマー	208	2	10	196
サウジアラビア	179	0	1	178
バングラデシュ	176	0	20	156
インド	162	2	25	135
フランス	155	89	15	51
スリランカ	153	4	7	142
モンゴル	145	6	9	130
ウズベキスタン	121	0	3	118
フィリピン	104	11	14	79
シンガポール	93	14	8	71
ドイツ	80	25	8	47
上記以外の国	1,677	159	224	1,294
学生出身国数	160カ国	49カ国	111カ国	149カ国

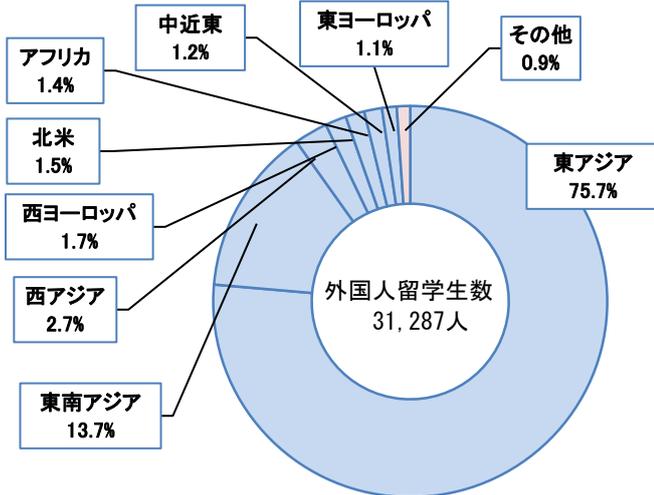
【図2】出身国(地域)別外国人留学生数の推移(上位10カ国)



【図3】出身国(地域)別外国人留学生の割合

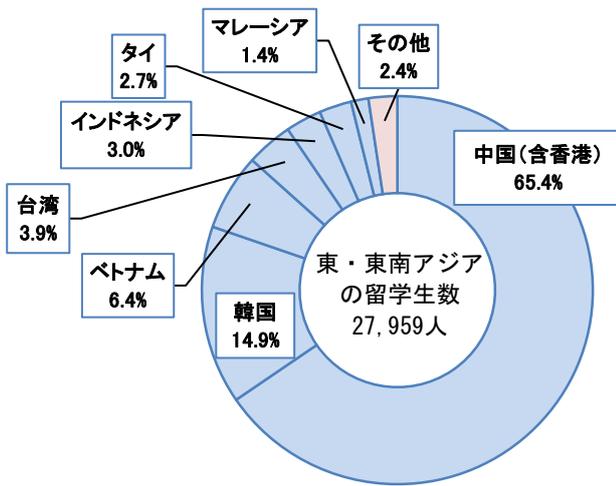


【図4】地域別外国人留学生数



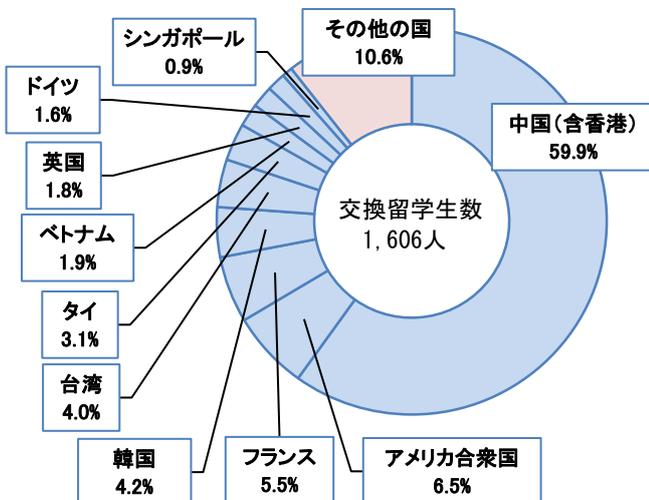
国(地域)	人数	割合
東アジア	23,674	75.7%
東南アジア	4,285	13.7%
西アジア	854	2.7%
西ヨーロッパ	537	1.7%
北米	480	1.5%
アフリカ	451	1.4%
中近東	373	1.2%
東ヨーロッパ	340	1.1%
大洋州	138	0.4%
南米	98	0.3%
中米	57	0.2%
不明	0	0.0%

【図5】地域別外国人留学生数(東アジア・東南アジア内訳)



国(地域)	人数	割合
中国(含香港)	18,296	65.4%
韓国	4,155	14.9%
ベトナム	1,785	6.4%
台湾	1,078	3.9%
インドネシア	833	3.0%
タイ	747	2.7%
マレーシア	402	1.4%
ミャンマー	208	0.7%
モンゴル	145	0.5%
フィリピン	104	0.4%
シンガポール	93	0.3%
カンボジア	67	0.2%
ラオス	37	0.1%
東ティモール	5	0.0%
ブルネイ	4	0.0%

【図6】交換留学生 内訳(上位10カ国)



国(地域)	人数	割合
中国(含香港)	962	59.9%
アメリカ合衆国	105	6.5%
フランス	89	5.5%
韓国	67	4.2%
台湾	64	4.0%
タイ	50	3.1%
ベトナム	31	1.9%
英国	29	1.8%
ドイツ	25	1.6%
シンガポール	14	0.9%
その他の国	170	10.6%

- 【図4】：アジア地域においては、東アジア（1,606人増）、東南アジア（603人増）、西アジア（176人増）の各地域の増加傾向を受けて、昨年度比で2,385人増となり、外国人留学生受入総数増加分の約95%を占めている。
- 東アジアにおいては、中国（含香港）（1,575人増）の増加が著しく、この数年減少傾向にある韓国（92人減）を含んでいるが、東アジアの増加が最も大きくなった。東南アジアにおいては、特に、ベトナム（407人増）、インドネシア（119人増）の増加が著しい。
- 【図6】：交換留学生は平成28年度の1,451人に対し、平成29年度は1,606人となり、155人増加した。この増加は、中国（含香港）（89人増）が約57%を占めている。

2. 日本人学生の海外派遣<単位授与を伴う> (平成28年度実績：平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 日本人学生海外派遣数

①総数

日本人学生の海外派遣の総数は、平成27年度間の28,447人に対し、平成28年度間は33,374人である。
(4,927人増・+17.3%)

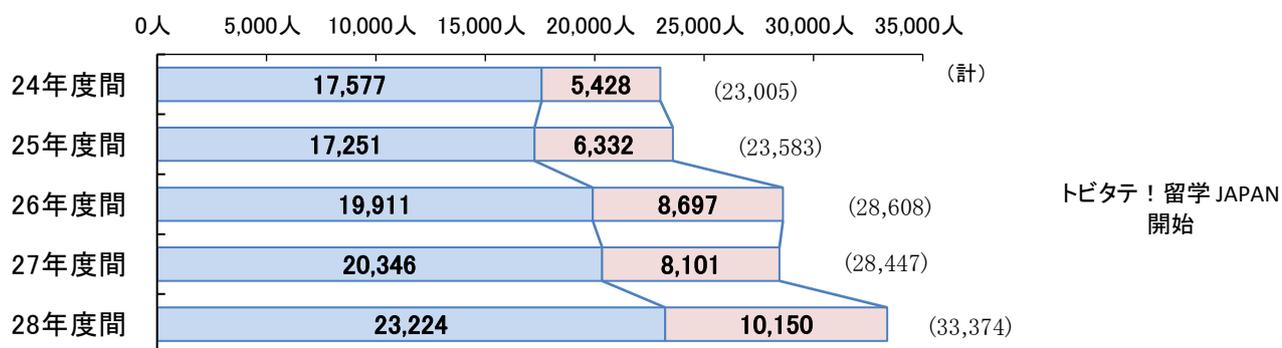
②内訳

協定等制度に基づく留学及び協定等制度なしともに「1か月未満」の派遣数が、学部・大学院ともに、もっとも多くなっており、学部での「協定等制度に基づく留学」に増加が見られる。

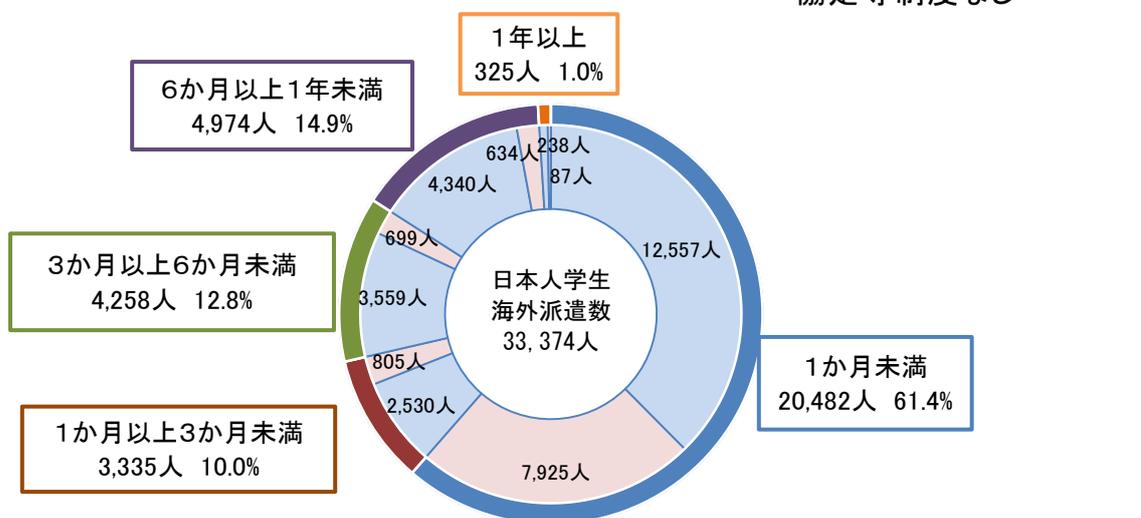
【表3】日本人学生海外派遣数の推移

区分	計	協定等制度に基づく留学							協定等制度なし						
		小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明	小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明
平成24年度間	23,005	17,577	8,736	2,534	2,327	3,839	141	0	5,428	3,861	378	550	601	38	0
平成25年度間	23,583	17,251	8,334	2,421	2,437	3,835	224	0	6,332	4,570	519	506	649	88	0
平成26年度間	28,608	19,911	10,207	2,618	2,703	4,100	283	0	8,697	6,602	661	693	616	124	1
平成27年度間	28,447	20,346	10,752	2,216	2,967	4,186	225	0	8,101	6,168	570	712	519	106	26
平成28年度間	33,374	23,224	12,557	2,530	3,559	4,340	238	0	10,150	7,925	805	699	634	87	0
学部	32,476	22,684	12,253	2,473	3,500	4,235	223	0	9,792	7,626	794	695	607	70	0
大学院	898	540	304	57	59	105	15	0	358	299	11	4	27	17	0

【図7】日本人学生海外派遣数の推移



【図8】日本人学生海外派遣数の期間別割合(「留学期間不明」を除く)



(2) 国(地域)別日本人学生海外派遣数

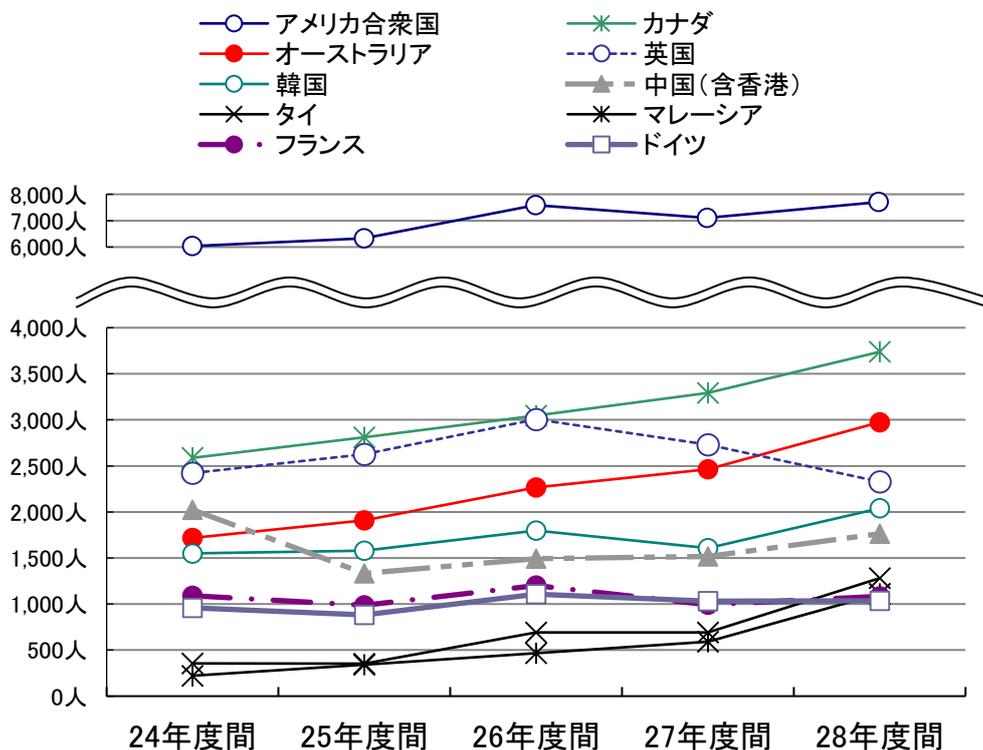
①国(地域)別の状況

平成28年度間の日本人学生海外派遣数について、行先国(国・地域)別に上位20カ国を見ると、アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、英国の上位4カ国で50.2%と、全体の半分を占めている。

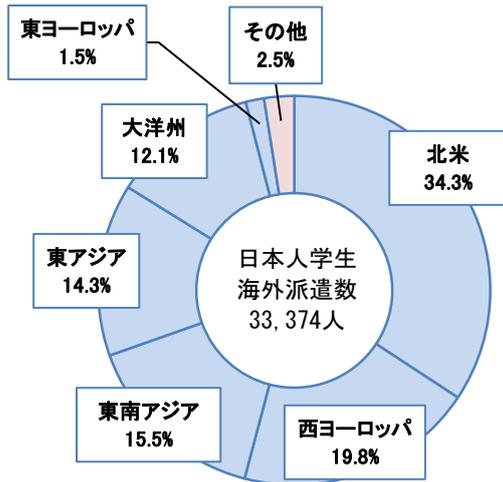
【図9】国(地域)別日本人学生海外派遣数と割合(上位20カ国)

国(地域)	日本人学生海外派遣数(人)	割合(%)
1 アメリカ合衆国	7,704	23.1
2 カナダ	3,738	11.2
3 オーストラリア	2,974	8.9
4 英国	2,328	7.0
5 韓国	2,039	6.1
6 中国(含香港)	1,763	5.3
7 タイ	1,281	3.8
8 マレーシア	1,112	3.3
9 フランス	1,082	3.2
10 ドイツ	1,034	3.1
11 台湾	967	2.9
12 フィリピン	850	2.5
13 ニュージーランド	730	2.2
14 ベトナム	643	1.9
15 シンガポール	490	1.5
16 スペイン	430	1.3
17 アイルランド	387	1.2
18 インドネシア	381	1.1
19 インド	252	0.8
20 デンマーク	195	0.6
- 上記以外の国	2,994	9.0
計	33,374	100.0

【図10】国(地域)別日本人学生海外派遣数の推移(上位10カ国)

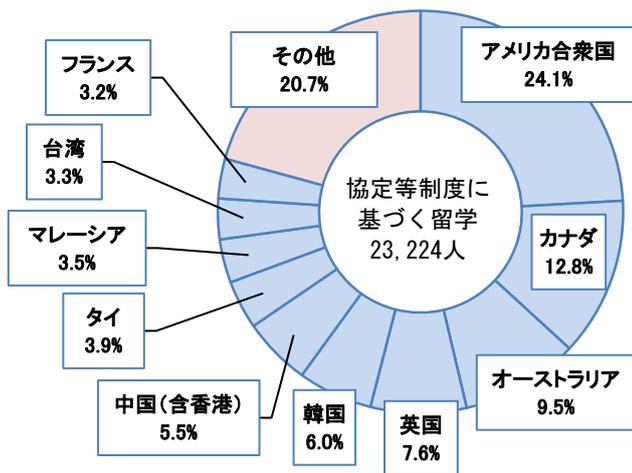


【図11】地域別日本人学生海外派遣数



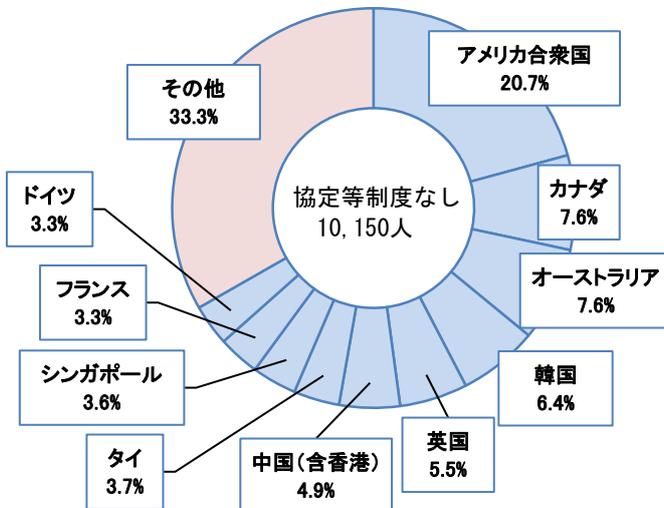
国(地域)	人数	割合
北米	11,442	34.3%
西ヨーロッパ	6,610	19.8%
東南アジア	5,167	15.5%
東アジア	4,779	14.3%
大洋州	4,046	12.1%
東ヨーロッパ	504	1.5%
西アジア	377	1.1%
中米	172	0.5%
アフリカ	98	0.3%
南米	78	0.2%
中近東	36	0.1%
不明	65	0.2%

【図12】協定等制度に基づく留学(上位10カ国)



国	人数	割合
アメリカ合衆国	5,599	24.1%
カナダ	2,963	12.8%
オーストラリア	2,200	9.5%
英国	1,774	7.6%
韓国	1,387	6.0%
中国(含香港)	1,269	5.5%
タイ	907	3.9%
マレーシア	811	3.5%
台湾	759	3.3%
フランス	743	3.2%
その他	4,812	20.7%

【図13】協定等制度なしの留学(上位10カ国)



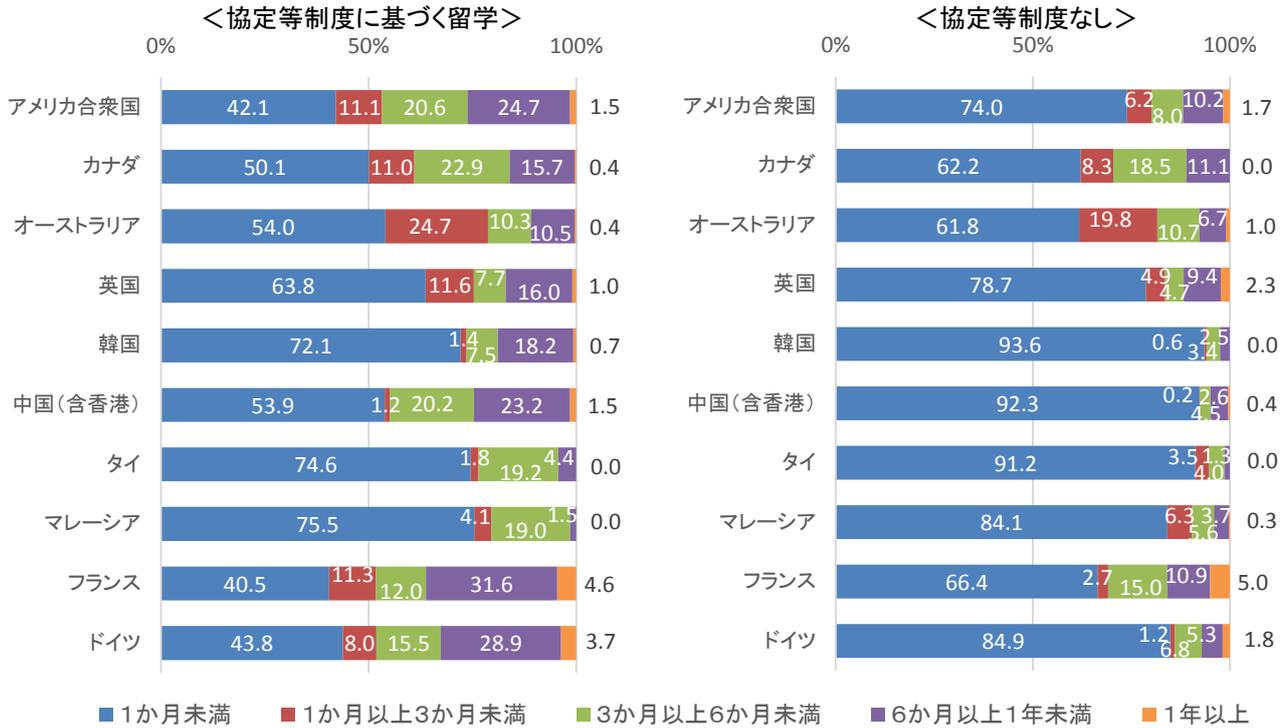
国	人数	割合
アメリカ合衆国	2,105	20.7%
カナダ	775	7.6%
オーストラリア	774	7.6%
韓国	652	6.4%
英国	554	5.5%
中国(含香港)	494	4.9%
タイ	374	3.7%
シンガポール	365	3.6%
フランス	339	3.3%
ドイツ	338	3.3%
その他	3,380	33.3%

- 【図11】：地域別日本人学生海外派遣数は、東南アジア（2,024人増）、アフリカ（76人増）と順位を上げた。
- 【図12】：協定等制度に基づく留学の上位の国々は、英語を第一言語とするアメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、英国で、全体の5割以上（54.0%）を占めていることがわかる。
- 【図13】：留学先として選ぶ国は、アメリカ合衆国やカナダ、オーストラリアが変わらず上位を占めている。

②留学期間

上位10カ国の留学期間の割合をしてみると、協定等制度の有無に関わらず、「1か月未満」の留学が中心となっていることがわかる。

【図14】国(地域)別日本人学生海外留学期間の割合(上位10カ国)



参考までに、上位20カ国について、詳しい集計結果を【表4】に掲載する。

【表4】国(地域)別日本人学生海外留学期間別派遣数(上位20カ国)

区分	計	協定等制度に基づく留学							協定等制度なし						
		小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明	小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明
平成28年度間	33,374	23,224	12,557	2,530	3,559	4,340	238	0	10,150	7,925	805	699	634	87	0
アメリカ合衆国	7,704	5,599	2,356	623	1,155	1,382	83	0	2,105	1,557	130	168	215	35	0
カナダ	3,738	2,963	1,483	326	679	464	11	0	775	482	64	143	86	0	0
オーストラリア	2,974	2,200	1,189	543	227	232	9	0	774	478	153	83	52	8	0
英国	2,328	1,774	1,131	206	137	283	17	0	554	436	27	26	52	13	0
韓国	2,039	1,387	1,000	20	104	253	10	0	652	610	4	22	16	0	0
中国(含香港)	1,763	1,269	684	15	256	295	19	0	494	456	1	13	22	2	0
タイ	1,281	907	677	16	174	40	0	0	374	341	13	15	5	0	0
マレーシア	1,112	811	612	33	154	12	0	0	301	253	19	17	11	1	0
フランス	1,082	743	301	84	89	235	34	0	339	225	9	51	37	17	0
ドイツ	1,034	696	305	56	108	201	26	0	338	287	4	23	18	6	0
台湾	967	759	526	10	98	120	5	0	208	184	5	4	13	2	0
フィリピン	850	559	396	96	31	36	0	0	291	242	20	19	10	0	0
ニュージーランド	730	467	227	113	66	60	1	0	263	217	8	28	10	0	0
ベトナム	643	420	386	17	9	8	0	0	223	220	1	0	2	0	0
シンガポール	490	125	95	0	4	23	3	0	365	363	0	1	1	0	0
スペイン	430	299	98	54	34	111	2	0	131	88	8	25	10	0	0
アイルランド	387	303	139	63	51	50	0	0	84	51	14	11	8	0	0
インドネシア	381	211	150	3	46	12	0	0	170	159	0	3	8	0	0
インド	252	173	147	14	8	4	0	0	79	72	1	4	2	0	0
デンマーク	195	63	34	3	3	23	0	0	132	128	1	2	1	0	0
上記以外の国	2,994	1,496	621	235	126	496	18	0	1,498	1,076	323	41	55	3	0
行先国数	92カ国	73カ国	47カ国	37カ国	44カ国	56カ国	20カ国	0カ国	78カ国	62カ国	25カ国	39カ国	38カ国	11カ国	0カ国